

■マリンエンジニア 7月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は「伝統と技術を紡ぐ架け橋」。英訳を併記した機関故障例は「潤滑油内スラッジ発生による空気圧縮機破損」、「船尾チリングユニット圧縮機電動機絶縁低下」および「主機ベアリング損傷」。労働問題は「船員における育児休暇の必要性と課題について」。技術資料は「船舶サイバーセキュリティ規制の最新動向 -IACS UR E26/E27 と本会の取り組み-」。

船舶機関士からの投稿記事は、「サポーター登場」、「ヤング頑張ってます」、「趣味談義」および「体験記」。

その他の記事は、「第74回通常総会議事録」、会長挨拶「会長就任に寄せて」、「戦時徴用船遭難の記録画展のご案内」、「会社紹介」及び「ホームページのご紹介」など。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル 5 階 ☎03・3264・2518

